

化学物質環境実態調査【黒本調査】と 各種化学物質対策の連携強化について

今日の化学物質による環境問題は、大気、水等の複数の媒体を経由して、微量ではあるものの多種の化学物質に長期間暴露するという特徴を持っており、これによる人や生態系に対する多種多様な影響が懸念されているところである。

このような問題に対応するため、化学物質の有害性を評価し、併せて、化学物質の暴露量を評価することにより「環境リスク」（化学物質による人の健康や生態系に与える影響を生じさせるおそれ）を算出し、この環境リスクを削減していく必要がある。

化学物質環境実態調査【黒本調査】は、このような化学物質対策の一連の流れの中で、「暴露評価」の前提となるデータ整備の根幹を担うものとして、1974年（昭和49年）より「環境リスク」評価が必要な化学物質の環境中での残留実態の把握等を行ってきた。

また、平成14年には、化学物質排出把握管理促進法の施行やPOPs条約の採択など化学物質と環境問題に係る状況の変化等、今日的な政策課題に対応するため、新たな視点に立って再構築を図ることが必要となったことから、化学物質環境実態調査【黒本調査】の見直しに着手した。

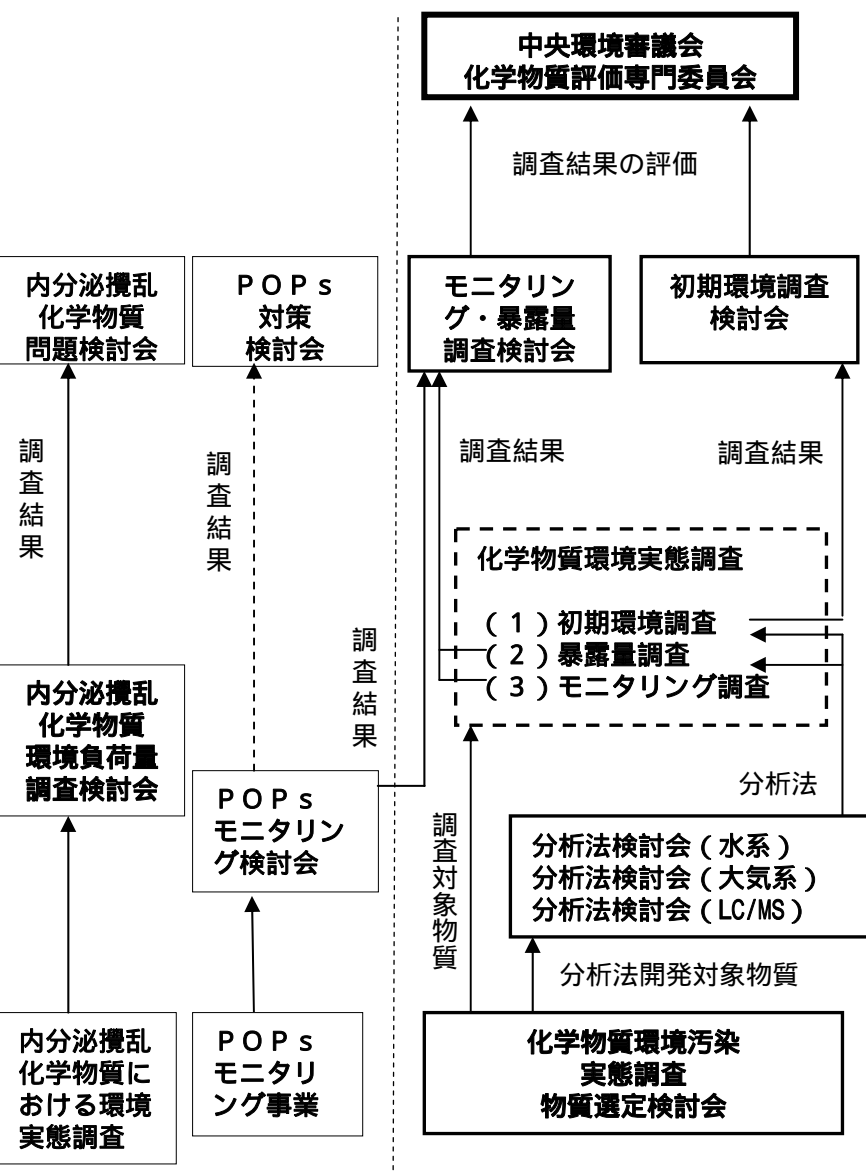
その結果、中央環境審議会環境保健部会化学物質評価専門委員会での審議を経た上で、平成14年度調査からは、例えば、調査対象物質については、従来からのプライオリティーリストからの選定方式に変えて、毎年、調査物質を選定する方式を採用する等の改訂をしたところであり、本年で3年目を迎えたところである。

しかしながら、化学物質を取り巻く環境としては、本年4月からの改正化学物質審査規制法の施行及び2007年度（平成19年）のPRTL法の見直しに向けた対応の開始等が大きな流れとしてあり、これら行政需要に充分に対応していくためには、化学物質環境実態調査【黒本調査】を質的・量的に大幅に拡充し、暴露評価の根幹となる環境残留データの整備を加速することが必須となっている。また、より効果的かつ効率的に環境実態調査を進めるためには、内分泌攪乱化学物質の暴露評価に必要な環境実態調査についても黒本調査の中で併せて実施することが望ましい。

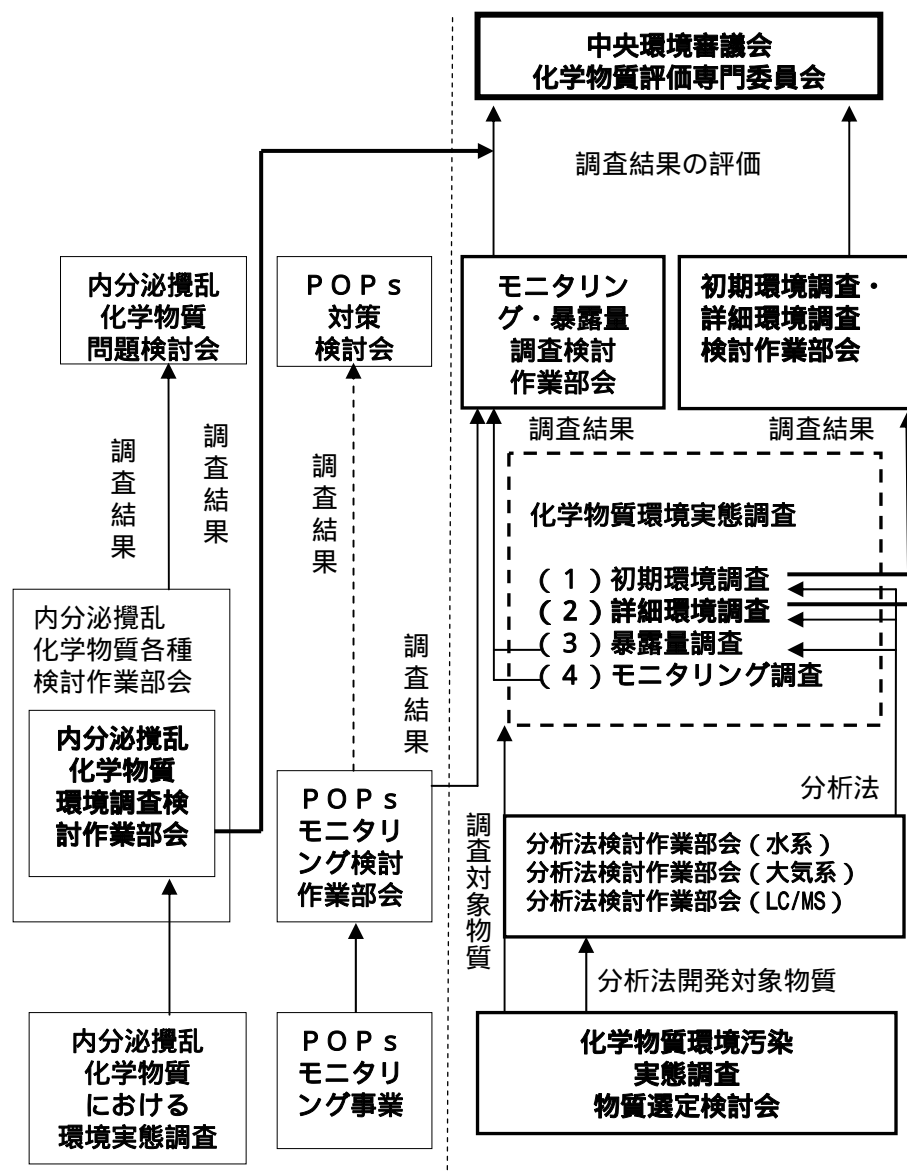
さらに、地域からの化学物質対策を効果的かつ円滑に推進するために、地方環境研究所の化学物質測定能力の更なる強化が必要とされているところである。

以上のことから、化学物質環境実態調査【黒本調査】について、これまでの体系（別添1左図）をさらに見直し、各種化学物質対策との連携強化をより一層推進できる体制（別添1右図、2及び3）を整備することとしたい。

平成 14 年度 化学物質環境汚染実態調査検討体系



今後の化学物質環境実態調査検討体系



(関連調査)

(化学物質環境実態調査)

中央環境審議会 化学物質評価専門委員会

調査結果の評価

・初期環境調査検討・詳細環境調査作業部会
・モニタリング・暴露量調査検討作業部会

調査結果

1. 化学物質環境安全性総点検調査

(1) 初期環境調査

平成19年度の化管法の見直し(現行の指定化学物質の見直しを行うことに資する調査を実施)

a. 現在指定されている物質の削除の検討のための調査

b. 現在指定されていない物質についての実態把握

その他

a. 内分泌攪乱作用を有する可能性のある化学物質の選定に当たり、環境残留実態の確認が必要な化学物質

b. その他環境残留実態の確認が必要な化学物質

(2) 詳細環境調査

化審法に基づく第二種特定化学物質の指定の必要性に関する判断を行うための調査

化管法第12条に基づく詳細環境実態調査の実施

(3) 暴露量調査

環境リスク初期評価を実施するための暴露量調査

内分泌攪乱作用等解明推進事業対応

野生生物暴露量実態調査

人臍帯血暴露量実態調査

(4) モニタリング調査

POPs条約第8条に基づく条約対象物質追加の検討

その他

上記 について、過去の残留実態の推移を詳細に把握するための分析調査

(5) 環境中の濃度レベル推計

収集された基礎データを基に予測モデルを作成して検証するとともに、環境中の濃度レベルの推計

(6) 分析法開発等調査

新規化学物質等について、環境中に存在する化学物質の測定分析方法の開発

2. 化学物質環境安全性総点検調査の支援事業

(1) 高度分析法(LC/MS)による環境中微量化学物質の分析法の開発及び普及

分析法開発

ブロック別普及

(2) 精度管理の推進

3. 環境試料保存調査

4. 化学物質による環境汚染状況解析推進調査

分析法検討作業部会(水系、大気系及びLC/MS)

化学物質環境実態調査 物質選定検討会

内分泌攪乱
化学物質
問題検討会

POPs
対策検討会

調査結果

調査結果

調査結果

調査結果

内分泌攪乱化学物質
各種検討会

内分泌攪乱
化学物質環境
調査検討
作業部会

POPs
モニタリング
検討作業部会

内分泌攪乱
化学物質
における
環境実態調査

POPs
モニタリング
事業

